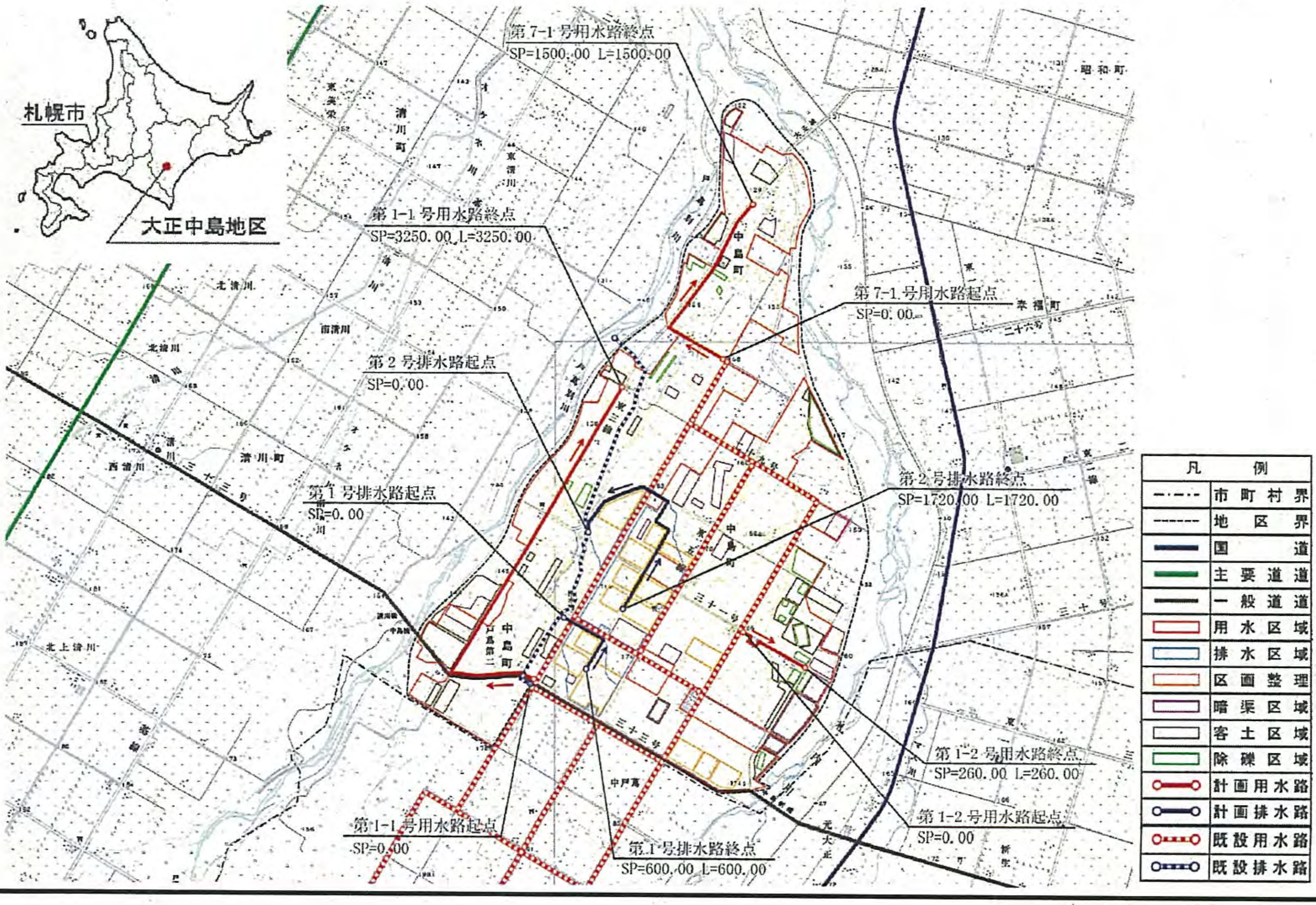
地区別事業概要

事 業 名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	大 正 中 島（たいしょうなかじま）
関係市町村	北海道帯広市（おびひろし）		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、戦略作物である麦及び大豆等の単収向上に取り組むものの、地区内の農地は、排水不良や不良土層を起因とした生育障害等が生じている。 そこで、麦・大豆等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、排水路及び暗渠排水の整備による排水改良を行うとともに、畑地かんがい施設、客土、区画整理及び除礫を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的かつ安定的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	583 ha	30 戸	1,348 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	農業用用排水施設整備 7km、客土 65ha、暗渠排水 44ha、区画整理 62ha、除礫 16ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 札内川第二地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,999 百万円	3,527 百万円	1.13	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：大正中島地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概　要　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業） 大正中島地区



地区別事業概要

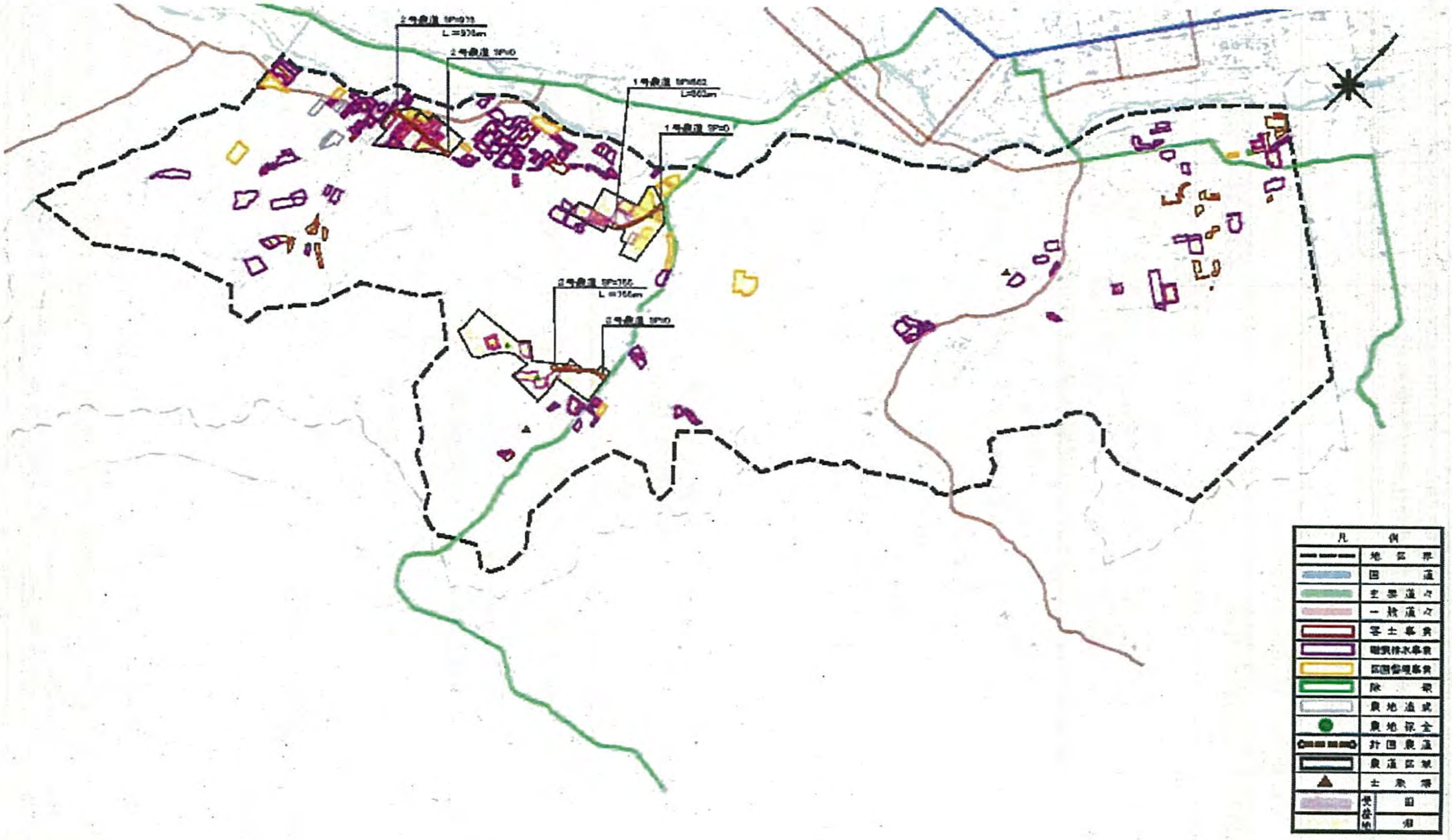
事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業	地区名	北見川南（きたみかわみなみ）
関係市町村	北海道北見市（きたみし）	事業主体	北海道

事業目的	本地区は、戦略作物である麦のほか、馬鈴薯、甜菜、玉ねぎ等の営農に取り組むものの、地区内の農地は、丘陵地や特殊土壌（火山性土）が広く分布する地域のため排水不良や生産性の低いほ場が点在するほか、一部農道については未整備であり、作物の円滑な輸送に支障を来している。 そこで、麦等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、暗渠排水による排水改良のほか、農道の整備による農産物の円滑な輸送、客土、区画整理、除礫等を総合的に行うことにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　　期
	404 ha	55 戸	1,433 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	農道 ３km、客土 132ha、暗渠排水 236ha、 区画整理 46ha、農用地造成 ８ha、農地保全 １ha、 除礫 ２ha		
	関連事業	国営直轄明渠排水事業　常川地区		
費用対効果	Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式
	4,682 百万円	1,293 百万円	3.62	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：北見川南地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　北見川南地区



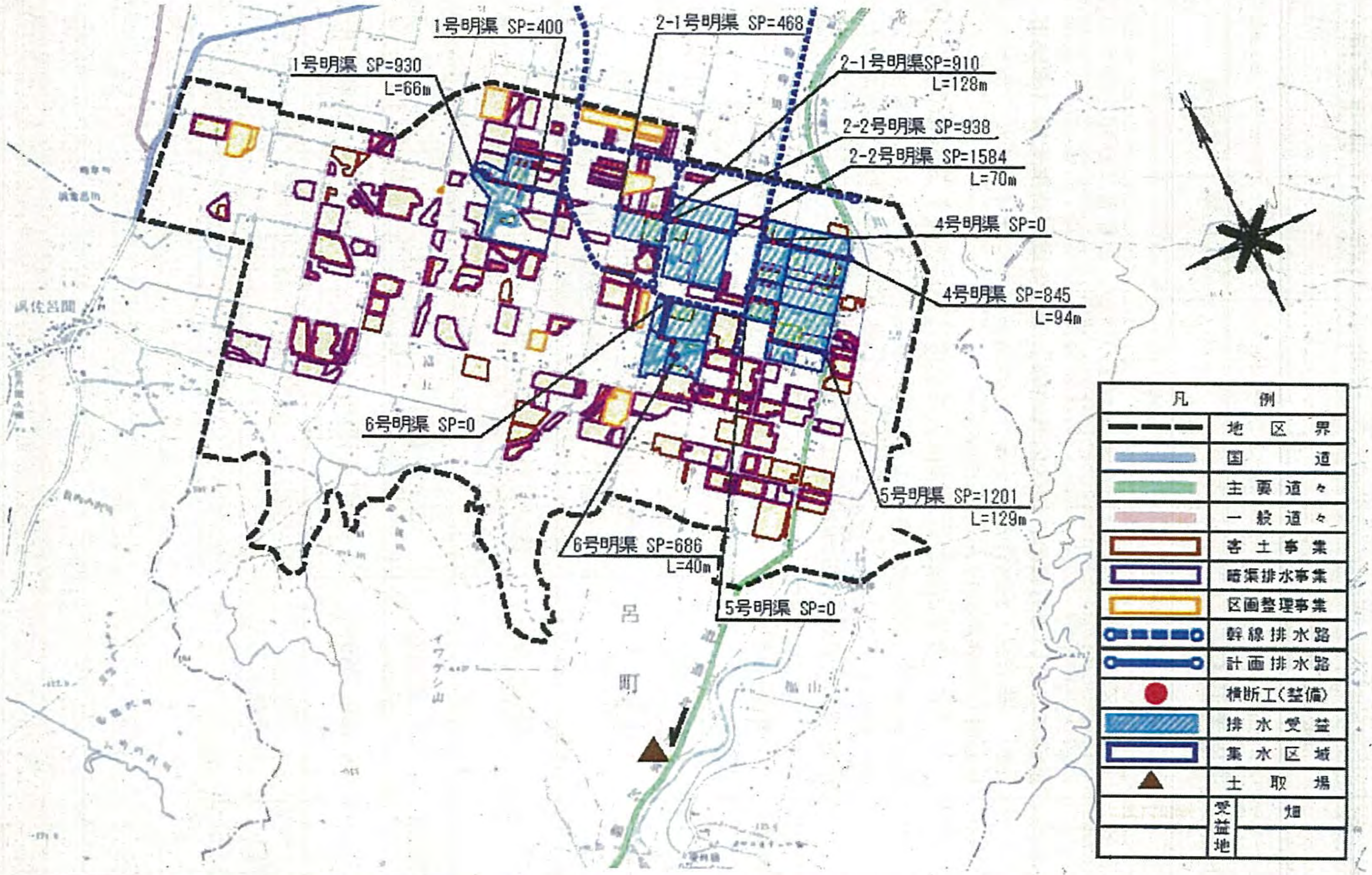
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>常呂豊川（ところとよかわ）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">北海道北見市（きたみし）</td><td>事業主体</td><td>北海道</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、戦略作物である麦、小豆のほか、馬鈴薯及び甜菜等の営農に取り組む大規模畑作地帯である。地区内の基盤整備は排水路や農道といった基幹施設は概ね整備されているものの、地区内農地は、ほぼ全域が特殊土壌（重粘土、泥炭土）のため、排水性・保水性が悪く農作業の効率化等に支障を来しており、高品質で生産性の高い営農の妨げとなっている。
そこで、麦等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、排水路及び暗渠排水の整備による排水改良を行うとともに、客土、区画整理を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>655 ha</td><td>72 戸</td><td>1,808 百万円</td><td>平成 24 ～ 32 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">農業用用排水施設整備 0.5km、客土 301ha、
暗渠排水 402ha、区画整理 47ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営直轄明渠排水事業　常呂地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>B：総便益</td><td>C：総費用</td><td>B／C</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>5,730 百万円</td><td>2,941 百万円</td><td>1.94</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：常呂豊川地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概　　　要　　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業） 常呂豊川地区



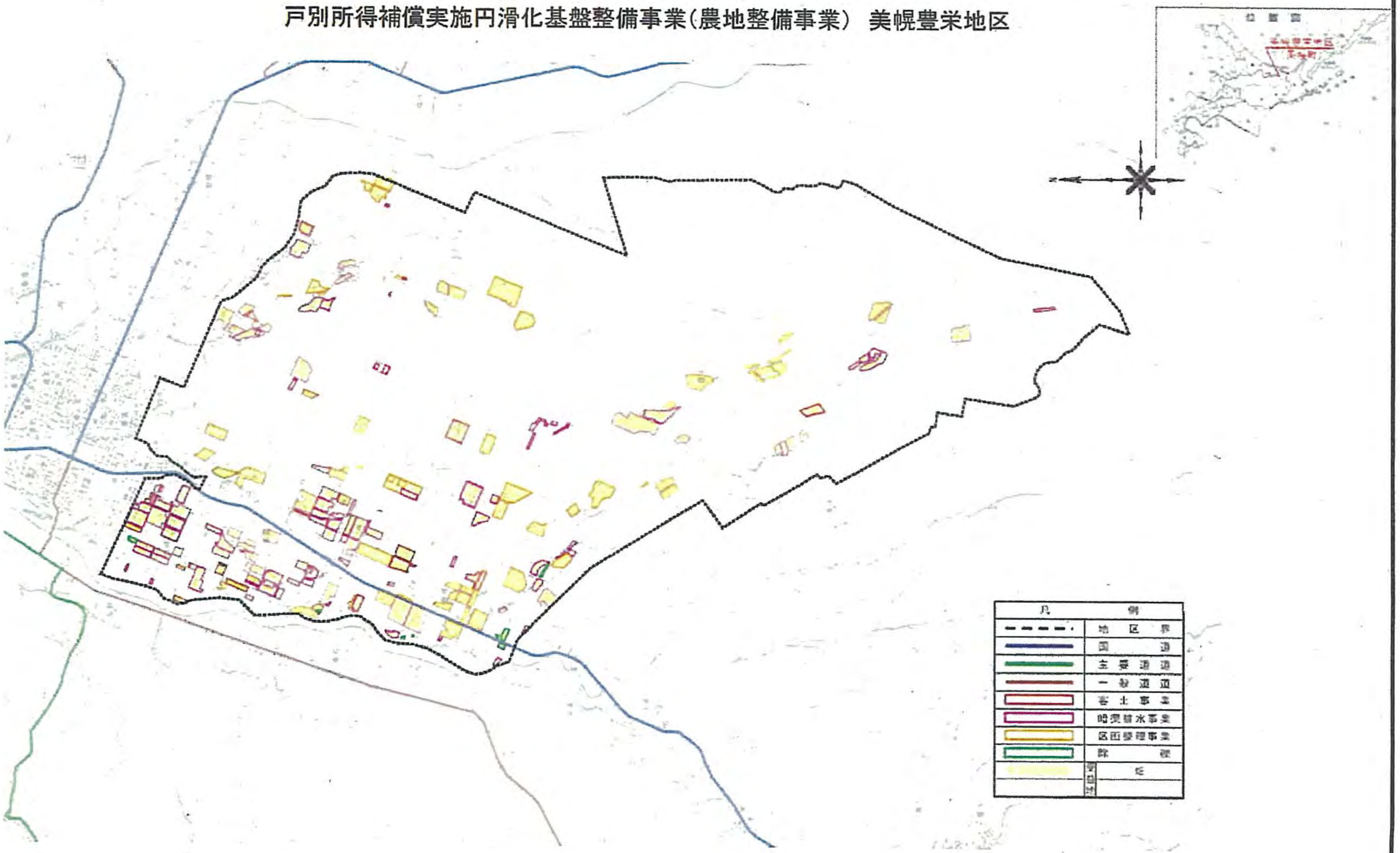
地区別事業概要

事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	美幌豊栄（びほろほうえい）
関係市町村	北海道網走郡美幌町（あばしりぐんびほろちょう）		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、戦略作物である麦のほか、馬鈴薯及び甜菜の畑作３品とたまねぎなどの野菜を生産し、Yes!Clean制度やエコファーマー制度の普及、減農薬栽培やトレーサビリティの導入等により、安全・安心な農畜産物を生産・販売できるクリーン農業の推進に取り組んでいる。しかしながら、地区内農地は排水不良土壌（粘土）や地力の乏しい火山性土壌が広く分布していることから、排水不良による過湿被害により生産性が低下しているほか、丘陵地に開かれた傾斜地も多く急勾配ほ場では営農の効率化に支障を来している。 そこで、麦等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、暗渠排水による排水改良を行うとともに、区画整理及び除礫を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地の確保、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	594 ha	62 戸	1,326 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	客土 63ha、暗渠排水 438ha、区画整理 129ha 除礫 4ha		
	関連事業	国営直轄明渠排水事業　美幌地区 国営直轄明渠排水事業　豊幌地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,330 百万円	1,227 百万円	2.71	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：美幌豊栄地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業） 美幌豊栄地区



地区別事業概要

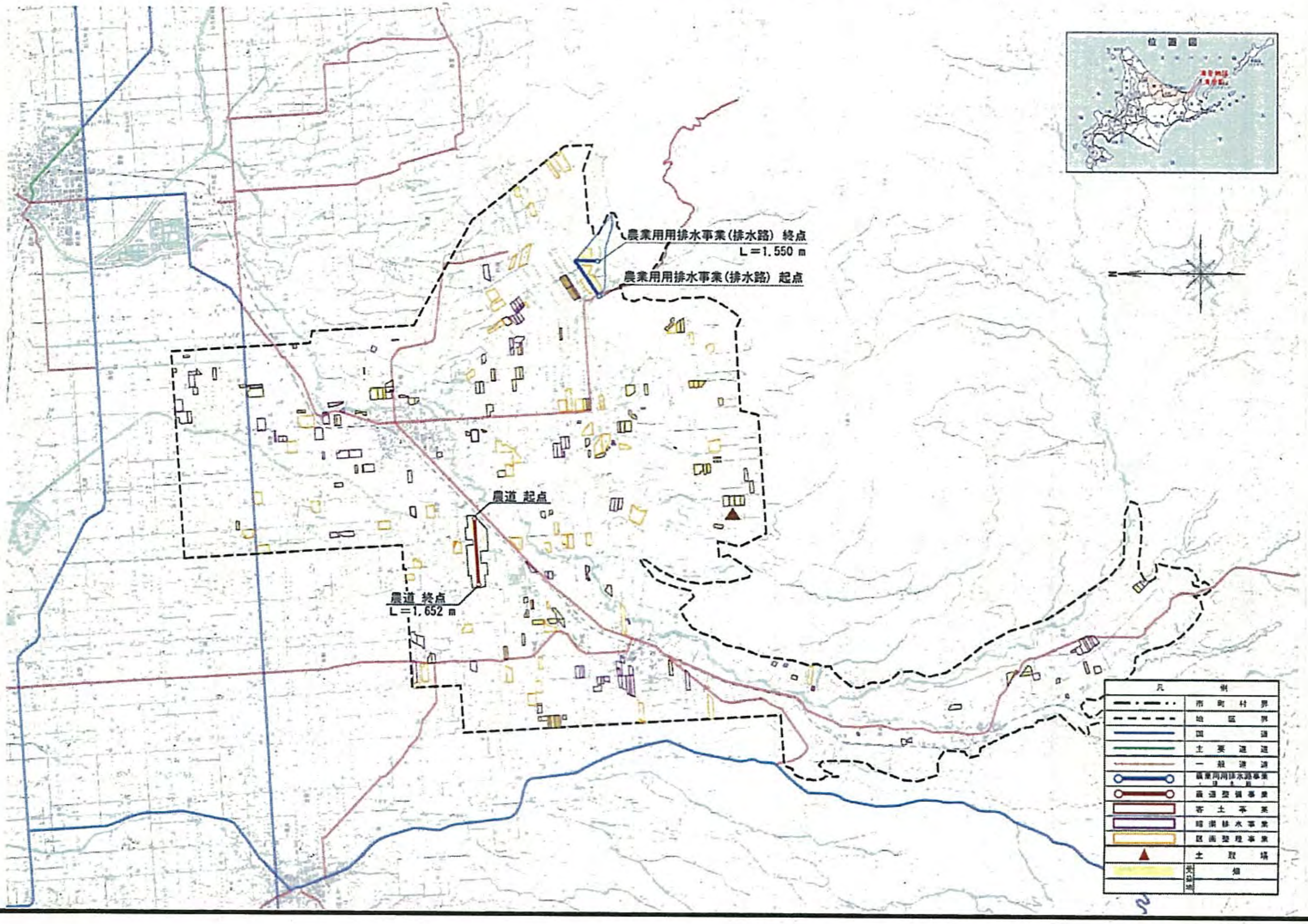
事 業 名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	清 里（きよさと）
関係市町村	北海道斜里郡清里町（しゃりぐんきよさとちょう）		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、戦略作物である麦のほか、馬鈴薯及び甜菜を基幹作物とした大規模畑作経営により、効率的な生産体制の確立を目指して営農集団による大型機械の導入や共同利用に取り組んでいる。 しかしながら、地区内農地は小区画や排水不良ほ場が点在しているほか、一部に幅員の狭い農道や農地浸食が発生する農地が残っていることから、農作物の生産性が低く、農作業の効率化や農産物輸送の支障となっている。 そこで、麦等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、排水路及び暗渠排水の整備による排水改良を行うとともに、農道、客土、区画整理を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			

事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	757 ha	94 戸	1,177 百万円	平成 24 ～ 31 年度
	主要工事	農業用用排水施設整備 2km、農道整備 2km、客土 57ha、暗渠排水 331ha、区画整理 262ha		
	関連事業	国営直轄明渠排水事業　斜里左岸地区 国営直轄明渠排水事業　美咲地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,996 百万円	1,136 百万円	1.75	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：清里地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業） 清里地区



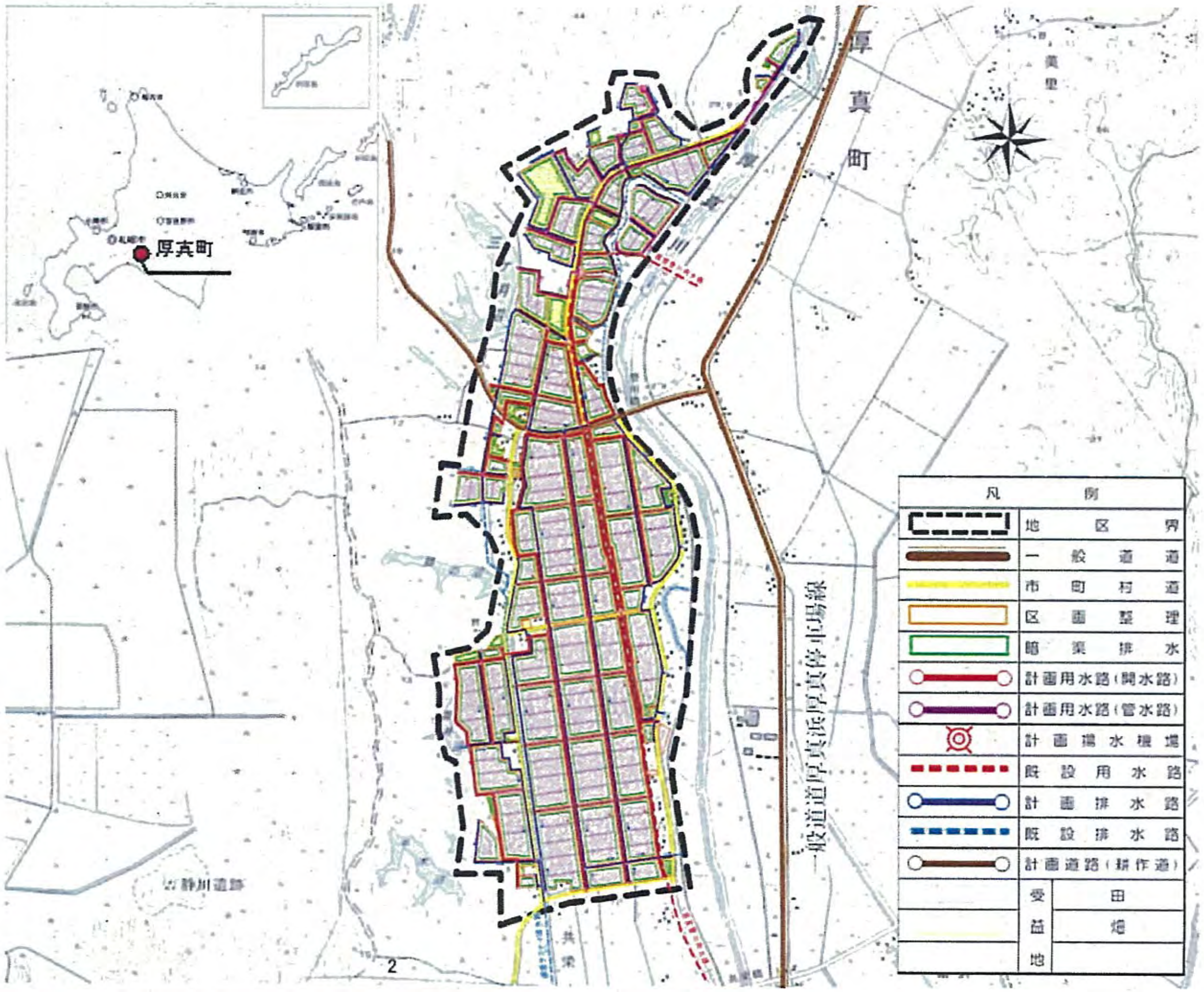
地区別事業概要

事業名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	ほうきょうだいに 豊共第2
関係市町村	北海道勇払郡厚真町（ゆうふつぐんあつまちょう）		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、戦略作物である麦及び大豆の生産拡大に取り組むものの、地区内農地は不整形なほ場が多く、加えて農業用用排水路が未分離であることから地下水位が高いため排水不良が生じるなど地域営農の妨げとなっている。 そこで、水田の有効利用による麦・大豆等の生産拡大を実現する農地の排水対策として、排水路の整備や暗渠排水を伴う区画整理を行うとともに、国営農業用水再編対策事業と一体的に用水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保し、効率的な土地利用型農業の拡大や食料自給率の向上を図る。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	182 ha	35 戸	2,831 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	区画整理 182 ha		
	関連事業	国営農業用水再編対策事業　勇払東部地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	5,413 百万円	4,549 百万円	1.18	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：豊共第２地区土地改良事業計画概要書（北海道胆振総合振興局農村振興課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　豊共第2地区



地区別事業概要

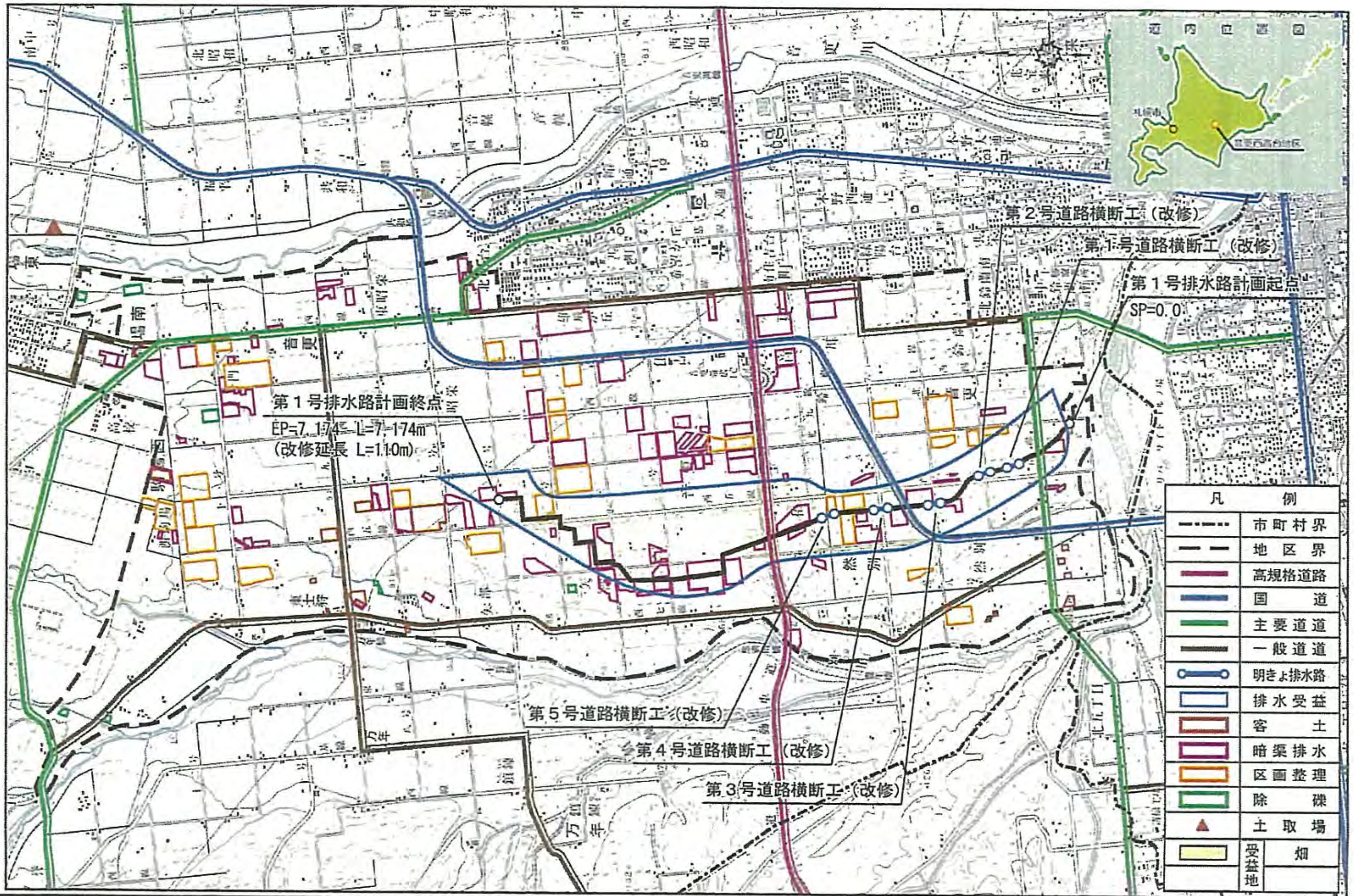
事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業	地区名	音更西高台（おとふけにしたかだい）
関係市町村	北海道河東郡音更町（かとうぐんおとふけちょう）	事業主体	北海道

事業目的	本地区は、戦略作物である麦や大豆等の輪作体系の確立に取り組んでいるものの、地区内農地には、排水路の道路横断部の断面不足により周辺農地に溢水被害が生じているほか、窪地や急勾配ほ場によって営農の支障となっている。 また、ほ場の排水性不良により、湿害による農作物の生育障害や大型農業機械での作業の妨げとなっており、効率的な営農に支障を来している。 そこで、麦、大豆等の単収向上等による農作物の生産拡大を実現する農地の排水対策等として、排水路及び暗渠排水の整備による排水改良を行うとともに、区画整理、客土及び除礫を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	688 ha	83 戸	1,080 百万円	平成 24 ～ 31 年度
	主要工事	農業用用排水施設整備 0.1km、客土 20ha、暗渠排水 256 ha 区画整理 150ha、除礫 8ha		
	関連事業	国営直轄明渠排水事業　下音更地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,331 百万円	1,725 百万円	1.93	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：音更西高台地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概　要　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業） 音更西高台地区



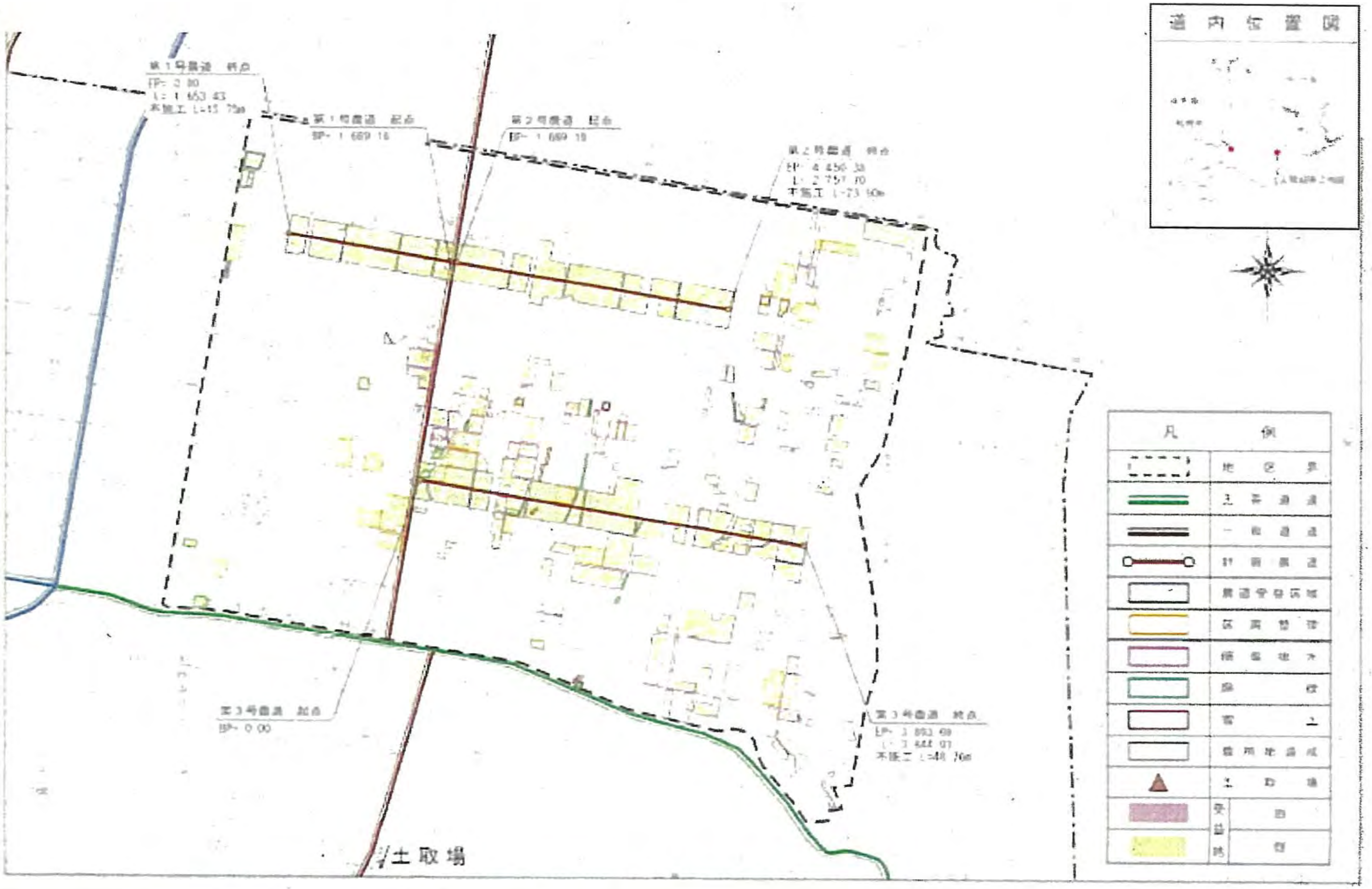
地区別事業概要

事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備 農地整備事業		地区名	かみおりべだい 上居辺第２
関係市町村	かとうぐんしほろちょう 北海道河東郡士幌町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、戦略作物である麦の生産のほか、地域の振興作物である馬鈴薯（加工用）の付加価値向上によるブランドの確立に取り組んでいるものの、地区内農地には、一部未整備の農地があり、これら農地について排水不良による農業生産性及び品質の向上に支障を来している。また、窪地や急勾配ほ場によって営農作業の効率化が阻害されるとともに、地区内の農道が未整備なため、農産物輸送の効率化の支障となっている。 そこで、麦等の単収向上等による農作物の生産拡大を実現する農地の排水対策等として、暗渠排水の整備による排水改良を行うとともに、農道の整備による農産物の円滑な輸送、区画整理、客土、除礫及び農地造成を総合的に整備することにより、農作業の効率化を図り、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	597 ha	62 戸	1,284 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	農道整備　８km、客土　６ha、暗渠排水 250ha、 区画整理 89ha、除礫 14ha、農用地造成　２ha		
	関連事業	国営直轄明渠排水事業　士幌地区 国営直轄明渠排水事業　共励地区 国営直轄明渠排水事業　上居辺地区		
費用対効果	Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式
	2,732 百万円	1,182 百万円	2.31	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：上居辺第２地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　上居辺第2地区



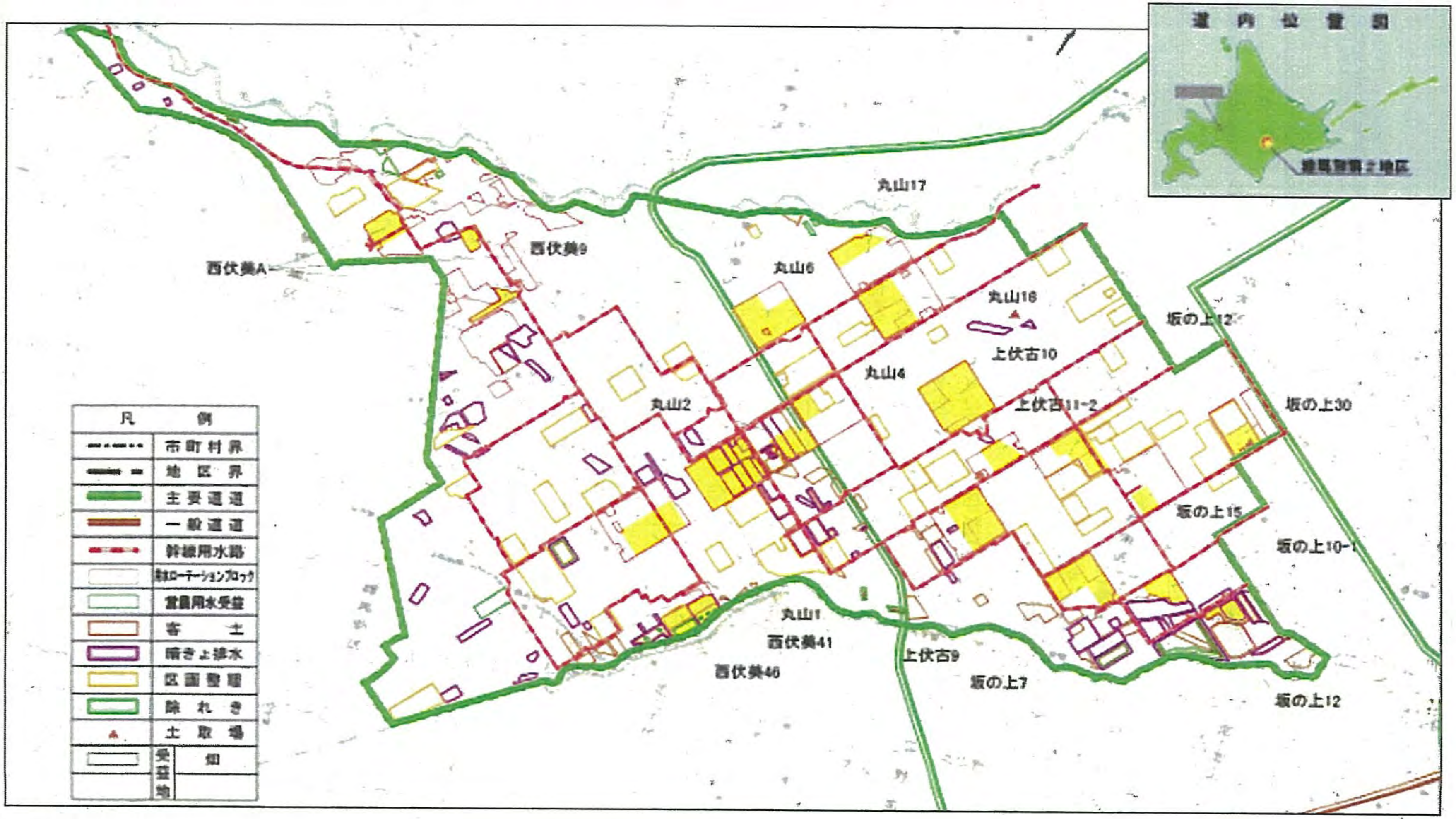
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>おまべつだい
雄馬別第２</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">かさいぐんめむろちょう
北海道河西郡芽室町</td><td>事業主体</td><td>北海道</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、戦略作物である麦や大豆等の畑作４品と野菜等を組み合わせた複合経営による営農に取り組んでいるものの、地区内農地は、窪地や急勾配ほ場によって営農に支障を来している。また、ほ場の排水不良により、湿害による農作物の生育障害が生じるほか、大型農業機械での作業の妨げとなり、効率的な営農の支障となっている。
そこで、麦等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、暗渠排水及び区画整理による排水改良を行うとともに、畑かんの末端施設、客土、除礫及び営農用水施設を総合的に整備することにより、農業生産性の効率化を図り、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上に資するものである</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　期</td></tr>
<tr><td>762 ha</td><td>61 戸</td><td>3,145　百万円</td><td>平成 24 ～ 32 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">農業用用排水施設整備　６km、客土　135ha、暗渠排水　147ha
区画整理　358ha、除礫　34ha、営農用水施設（配水池　２ヶ所、揚水機場　２ヶ所、管路　44km）</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営かんがい排水事業　芽室地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>7,476 百万円</td><td>4,436 百万円</td><td>1.68</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：雄馬別第２地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業） 雄馬別第2地区



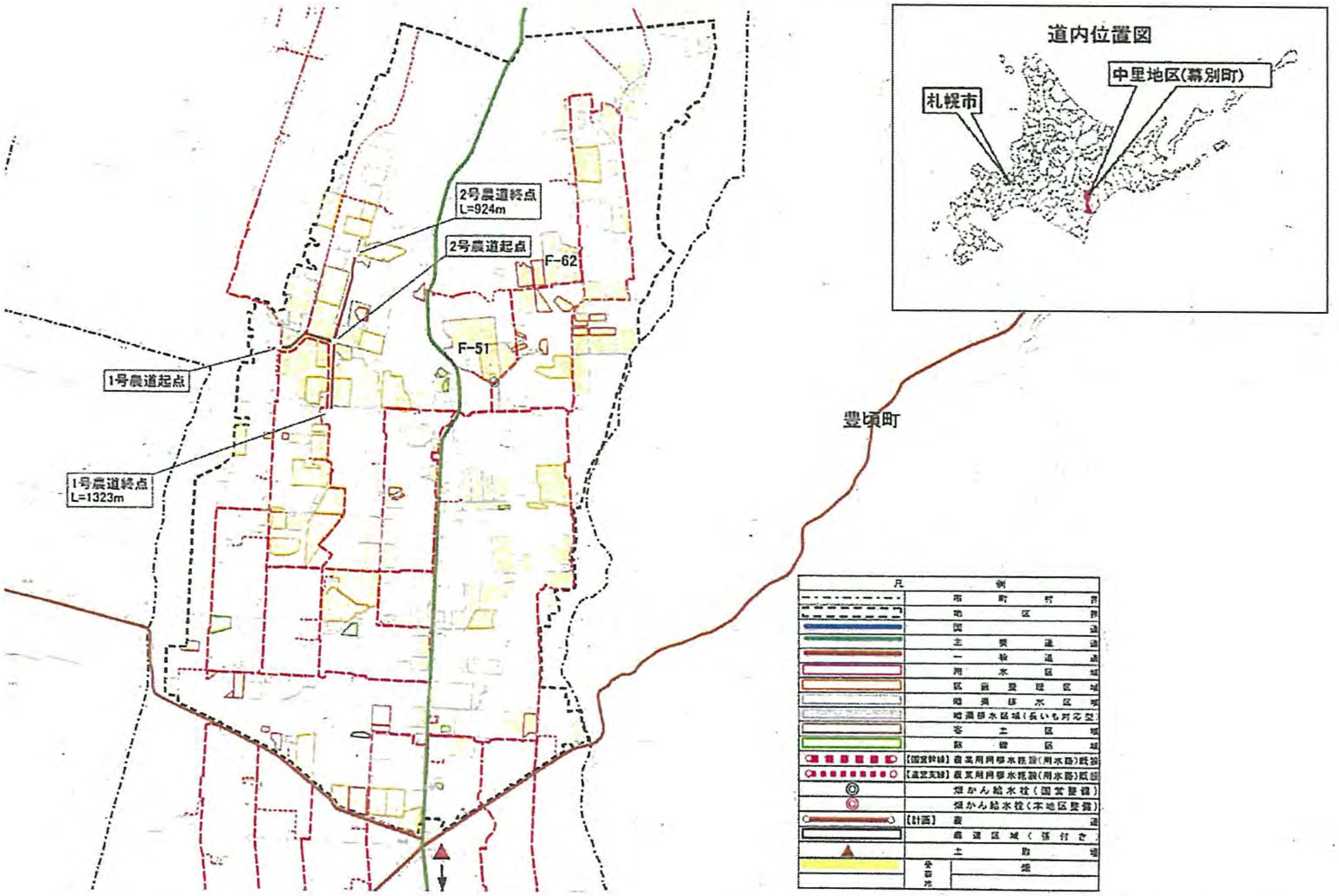
地区別事業概要

事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	中　里（なかさと）
関係市町村	北海道中川郡幕別町（なかがわぐんまくべつちょう）		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、戦略作物である麦や大豆等の輪作体系の確立に取り組んでいるものの、地区内農地は、土壌水分の不足による生育障害や季節風による風食被害が生じているほか、窪地や急勾配ほ場によって営農に支障を来している。また、ほ場の排水不良により、湿害による農作物の生育障害が生じるとともに、大型農業機械での作業の妨げとなり、効率的な営農の支障となっている。 そこで、麦、大豆等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、暗渠排水の整備による排水改良、用水路（畑かん）、区画整理、客土及び除礫、農道を総合的に整備することにより、農業生産性の効率化を図り、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率等の向上に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	691 ha	36 戸	1,797 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	農業用用排水施設整備　1km、農道整備　2km、 客土　42ha、暗渠排水　354ha、区画整理　188ha、除礫　8ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業　札内川第二地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	5,675 百万円	1,795 百万円	3.16	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：中里地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概　　　要　　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業(農地整備事業)　中里地区



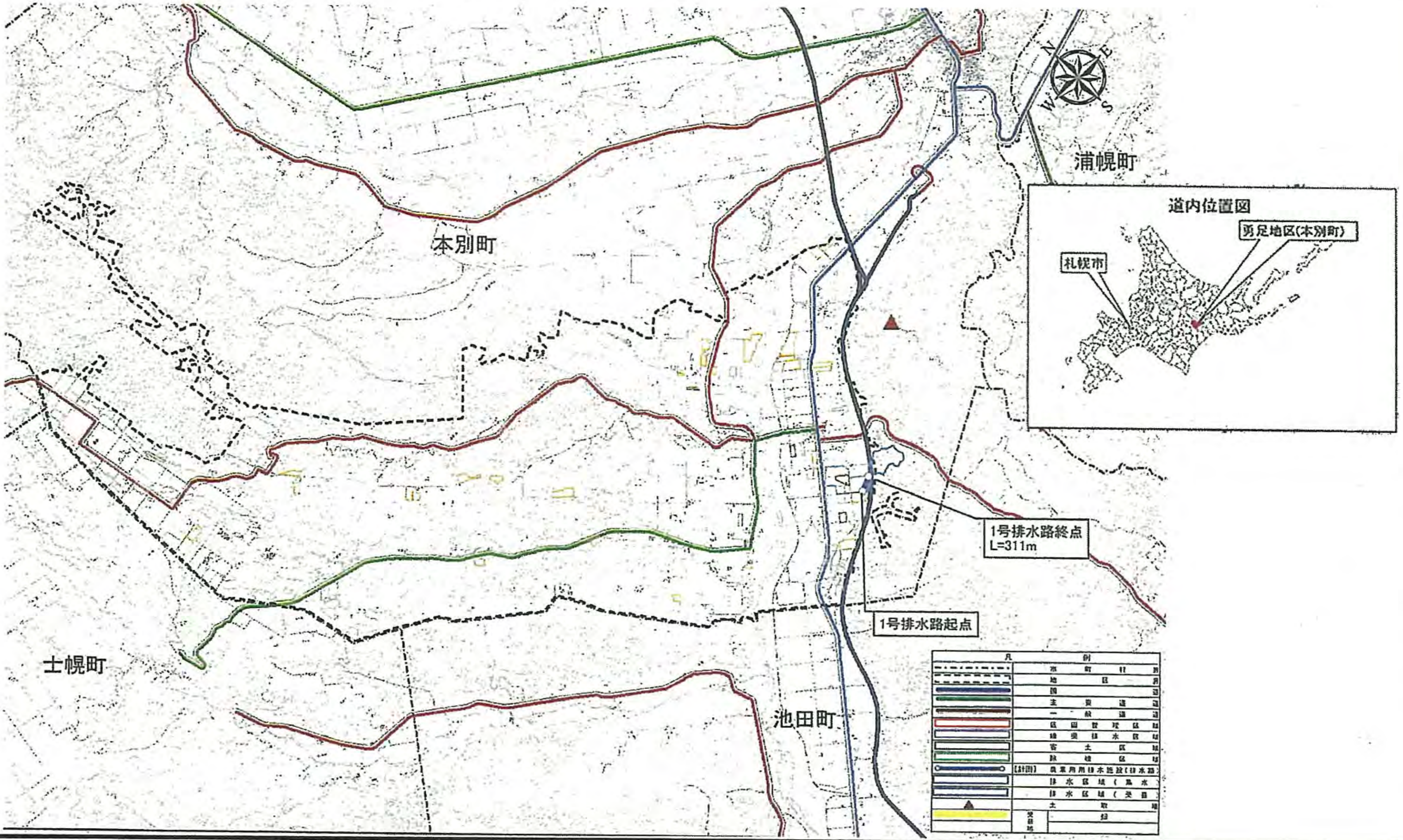
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>ゆうたり
勇　足</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">なかがわぐんほんべつちょう
北海道中川郡本別町</td><td>事業主体</td><td>北海道</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、戦略作物である麦や地域の振興作物である菜豆等による輪作体系の確立に取り組んでいるものの、地区内農地には、急勾配ほ場や窪地地形による営農作業への支障のほか、不良土層による排水不良により農作物の生育不良や大型農業機械での作業の妨げとなり、効率的な営農に支障を来している。
そこで、麦等の単収向上等による生産拡大を実現する農地の排水対策等として、排水路及び暗渠排水の整備による排水改良を行うとともに、客土及び除礫を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　期</td></tr>
<tr><td>550 ha</td><td>56 戸</td><td>1,455 百万円</td><td>平成 24 ～ 32 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">農業用用排水施設整備 0.3km、客土 8 ha、
暗渠排水 414ha、区画整理 110ha、除礫 5 ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営直轄明渠排水事業　大森地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>B：総便益</td><td>C：総費用</td><td>B／C</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>1,961 百万円</td><td>1,385 百万円</td><td>1.41</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：勇足地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概　要　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　勇足地区



地区別事業概要

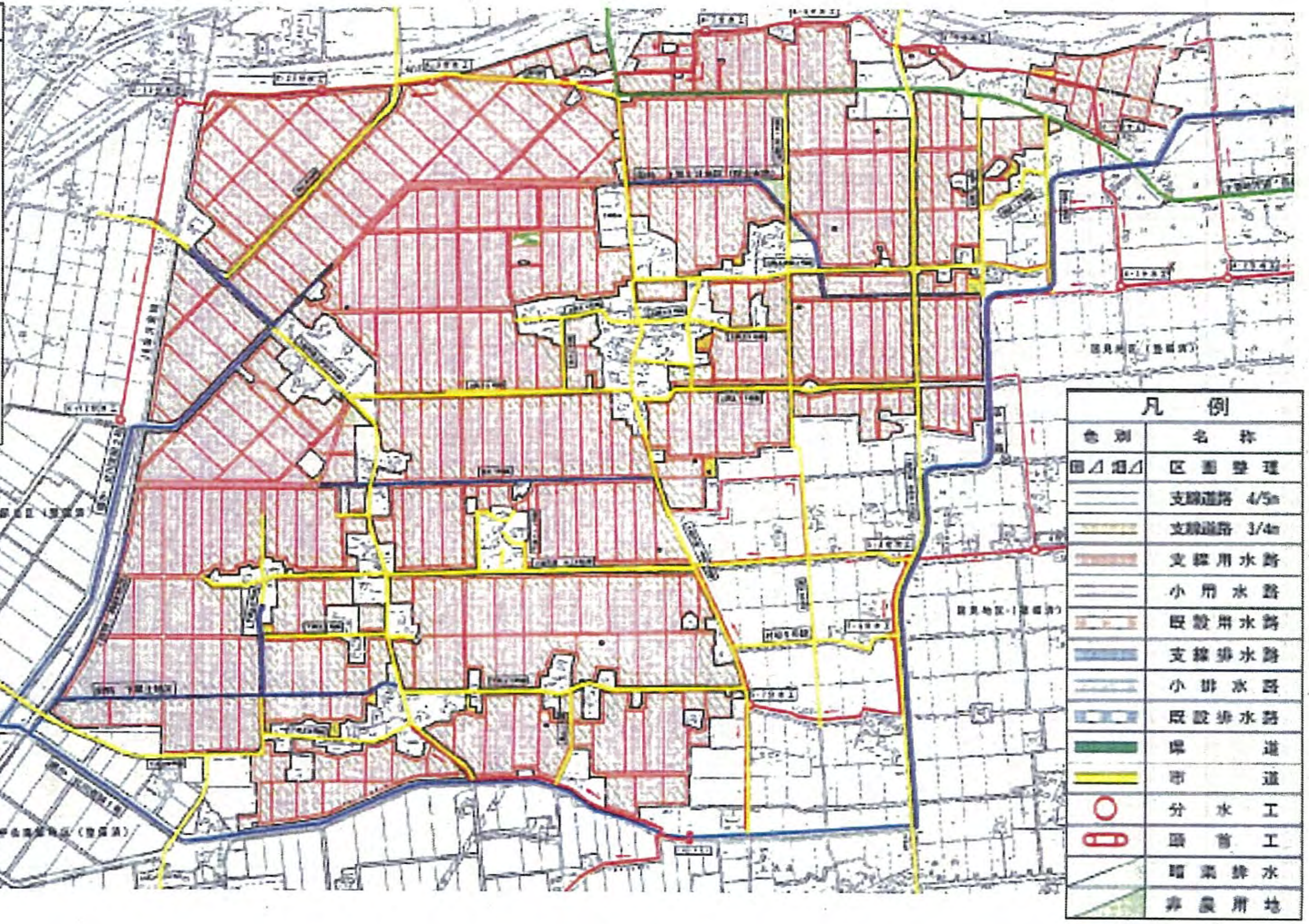
<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>なかせんちゅうおう
中仙中央</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">秋田県大仙市（だいせんし）</td><td>事業主体</td><td>秋田県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、戦略作物である大豆の生産拡大に取り組むものの、地区内の農地は狭小（10a区画）で用排水路が土水路であることから、排水路底が浅く暗渠排水の導入が出来ず排水不良が生じるなど、農業生産性の向上を図る上での阻害要因となっている。
そこで、水田の有効活用による大豆等の生産拡大を実現する農地の排水対策として、暗渠排水による排水改良やほ場の大区画化を伴う区画整理を行うことにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な土地利用型農業の確立及び食料自給率の向上を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　期</td></tr>
<tr><td>257 ha</td><td>265 戸</td><td>3,691 百万円</td><td>平成 24 ～ 29 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理 257 ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営かんがい排水事業　仙北平野地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>B：総便益</td><td>C：総費用</td><td>B／C</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>8,409 百万円</td><td>4,874 百万円</td><td>1.72</td><td>総費用総便益方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：中仙中央地区土地改良事業計画概要書（秋田県農山村振興課作成）

概　要　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　中仙中央地区

県内位置図



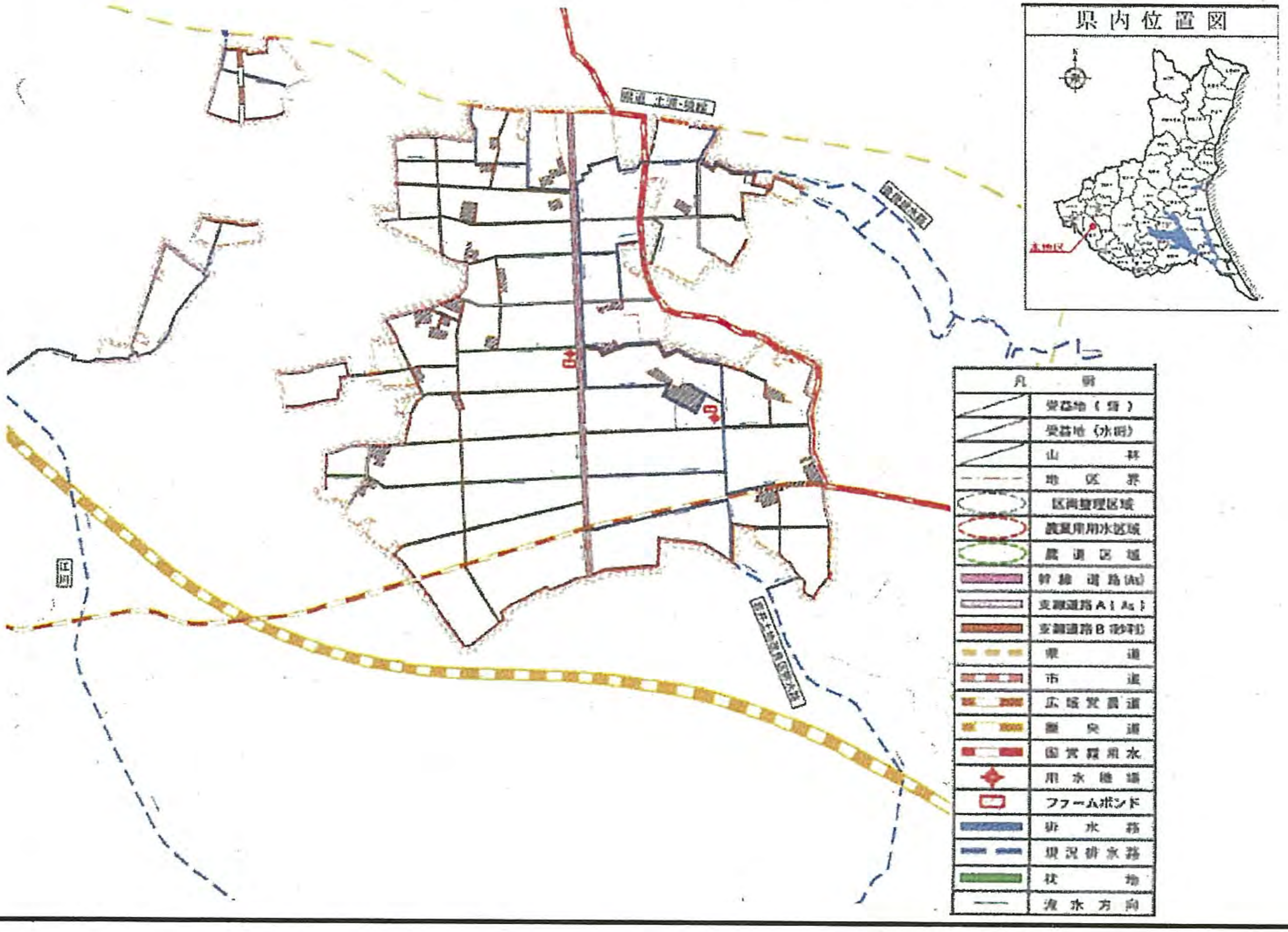
地区別事業概要

事業名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	ばんどうちゆうおう 坂東中央
関係市町村	茨城県坂東市（ばんどうし）		事業主体	茨城県
事業目的	本地区は、地域農業の振興を図るため、レタス、ねぎ等の営農に取り組むものの、地区内農地は狭小で不整形な上に農道も狭隘であるため、農作業の効率化が図られず、営農に支障を来している。 そこで、農作物の作付面積の拡大や単収・耕地利用率の向上を図るため、区画整理、農道、農業用用排水施設の整備を行うことにより農作業の効率化が図られ、地域振興作物の生産が拡大されるなど、効率的かつ安定的な農業経営の確立に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	82 ha	269 戸	1,609 百万円	平成 24 ～ 29 年度
	主要工事	区画整理 76ha、農業用用排水施設整備 24km、農道整備　1 km		
	関連事業	国営かんがい排水事業　霞ヶ浦用水１期地区 〃　霞ヶ浦用水２期地区 県営かんがい排水事業　霞ヶ浦用水Ⅲ期地区 広域営農団地農道整備事業　つくば下総地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,201 百万円	2,477 百万円	1.29	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：坂東中央地区土地改良事業計画概要書（茨城県農村計画課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　坂東中央地区



地区別事業概要

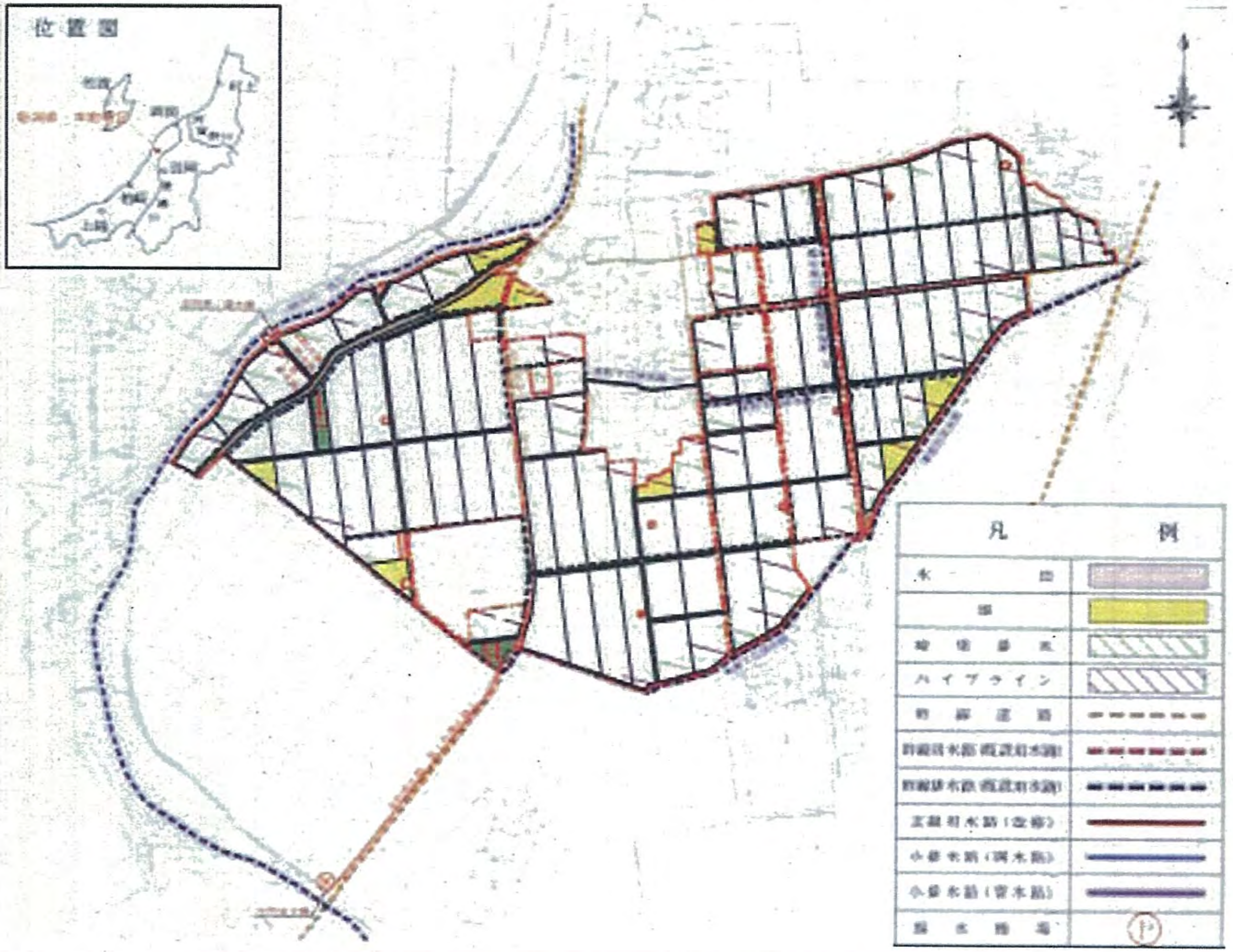
事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業	地区名	本　町（もとまち）
関係市町村	新潟県燕（つばめし）市、新潟市（にいがたし）	事業主体	新潟県

事業目的	本地区は、高品質・良食味米の生産、環境保全型農業（特別栽培米）の米作り及び戦略作物である大豆の生産拡大に取り組むものの、地区内の農地は狭小（10ａ区画）で用排水路が土水路であることから排水不良が生じるとともに、水管理や維持管理に多大な労力を要するなど地域営農の妨げとなっている。 そこで、水田の有効活用による高品質・良食味米及び大豆の生産拡大を実現する農地の排水対策として、用排水路の整備や暗渠排水を伴う区画整理を行うことにより、農作業及び水管理の効率化が図られ、生産性の高い優良農地の確保と併せて大規模経営体等を育成し、効率的かつ安定的な農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　　期
	81 ha	37 戸	1,096 百万円	平成 24 ～ 32 年度
	主要工事	区画整理 81 ha		
	関連事業	国営農業水利事業　西蒲原排水地区		
費用対効果	Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式
	1,811 百万円	1,100 百万円	1.64	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：本町地区土地改良事業計画概要書（新潟県新潟地域振興局巻農業振興部作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　本町地区



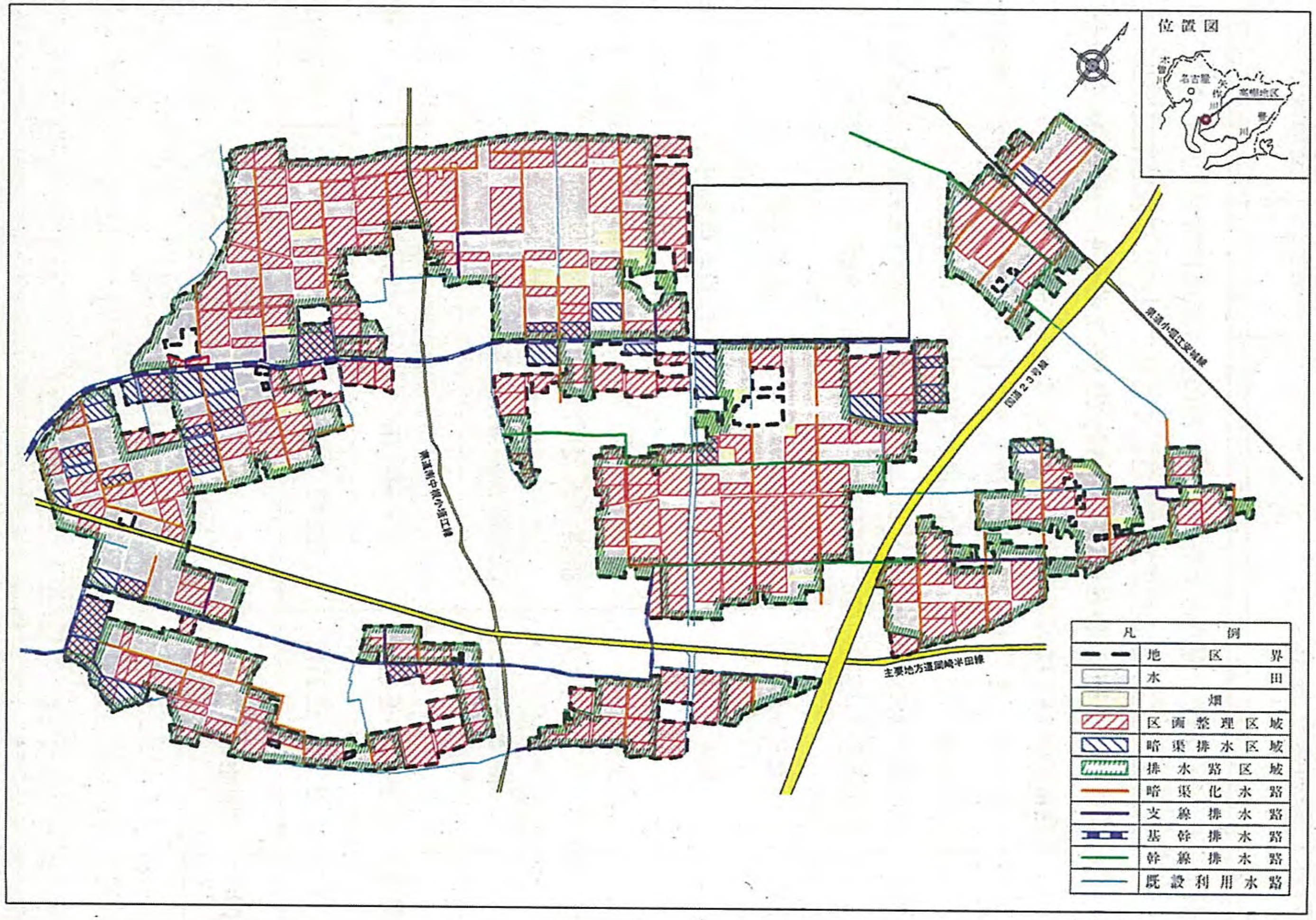
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td colspan="2">高棚（たかたな）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">愛知県安城市（あんじょうし）</td><td>事業主体</td><td colspan="2">愛知県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="5">本地区は、麦及び大豆の戦略作物の生産拡大に取り組むものの、既に整備された排水路は築造後30年以上が経過しており、老朽化や能力不足が生じている。また、地区内の農地は30a区画で整備されていることから、効率的な営農を志向する営農組合においては大規模営農の妨げとなっている。
そこで、麦・大豆等の単収向上等による生産拡大を実現するための対策として、用排水路や暗渠排水の整備と併せてほ場の大区画を行うことにより、営農組合が中心となった大規模営農が展開され、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な土地利用型農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td colspan="2">工　　期</td></tr>
<tr><td>284.9 ha</td><td>765 戸</td><td>1,334 百万円</td><td colspan="2">平成 24 ～ 29 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="4">区画整理 177 ha、農業用用排水施設整備 18 km、
暗渠排水 21 ha</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="4">国営総合農業水利事業　矢作川地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>B：総便益</td><td>C：総費用</td><td>B／C</td><td colspan="2">算定方式</td></tr>
<tr><td>2,342 百万円</td><td>1,640 百万円</td><td>1.42</td><td colspan="2">総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="5">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：高棚地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地計画課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　高棚地区



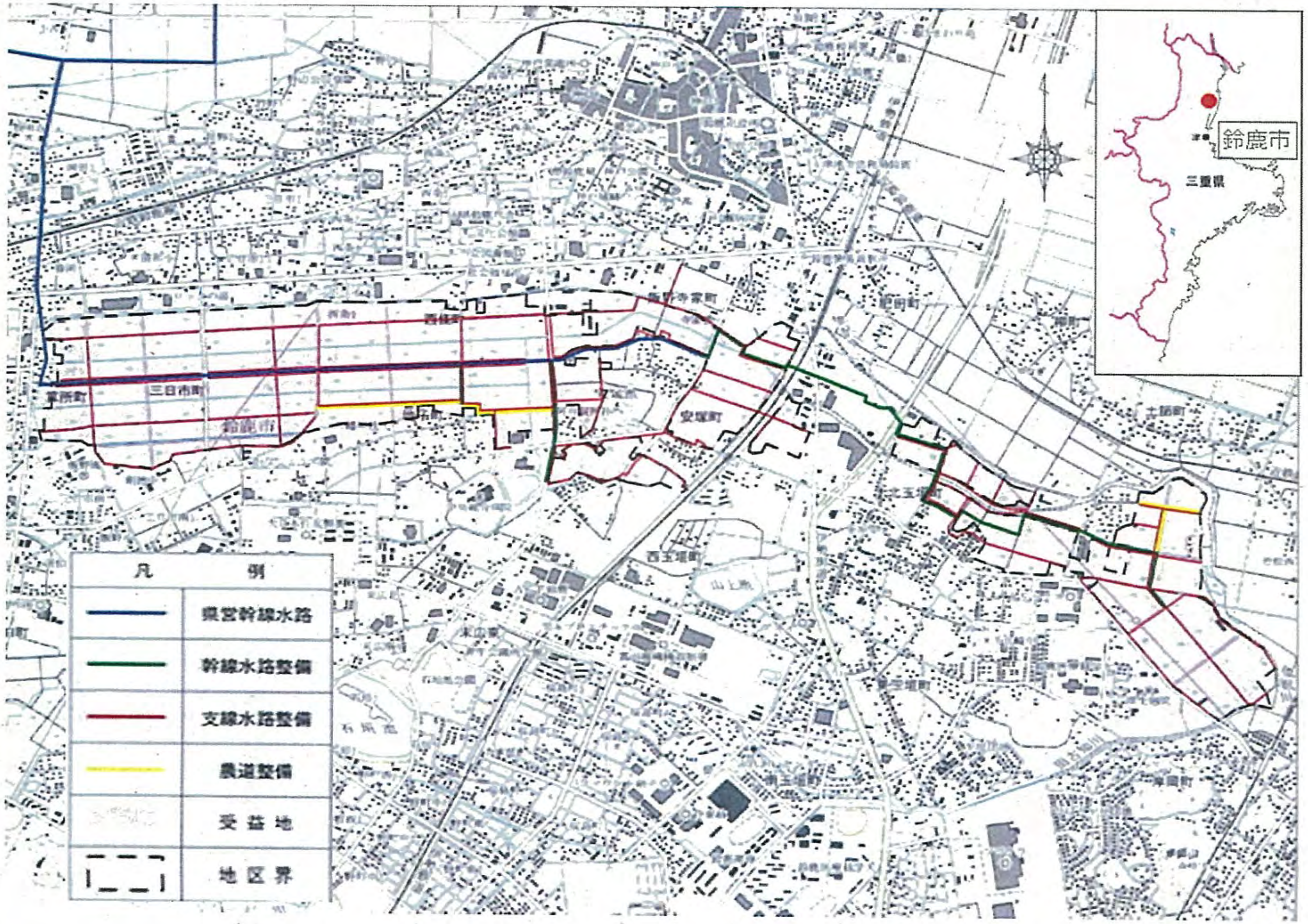
地区別事業概要

事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	鈴鹿川沿岸６期（すずかがわえんがんろくき）
関係市町村	三重県鈴鹿市（すずかし）		事業主体	三重県
事業目的	本地区は、麦及び大豆の戦略作物の生産拡大に取り組むものの、既に整備された地区内の農業用用排水施設の多くは整備後30年以上が経過し老朽化が著しく、水管理や維持管理に多大な労力を要するとともに、一部の農道は狭隘であることから農業生産の効率化が困難な状況にある。 そこで、水田の有効活用による麦・大豆等の生産拡大を実現するため、農業生産の低コスト化に向けた農業用水のパイプライン化、狭隘な農道を拡幅することにより、農作業や水管理の効率化が図られ、生産性の高い優良農地を確保し、土地利用型農業経営の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	222 ha	505 戸	2,190 百万円	平成 24 ～ 29 年度
	主要工事	農業用用排水施設整備 31 km、農道 2 km		
	関連事業	水資源機構営　三重用水事業		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,594 百万円	2,932 百万円	1.22	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：鈴鹿川沿岸６期地区土地改良事業計画概要書（三重県農業基盤室農業基盤Ｇ作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）　鈴鹿川沿岸6期地区



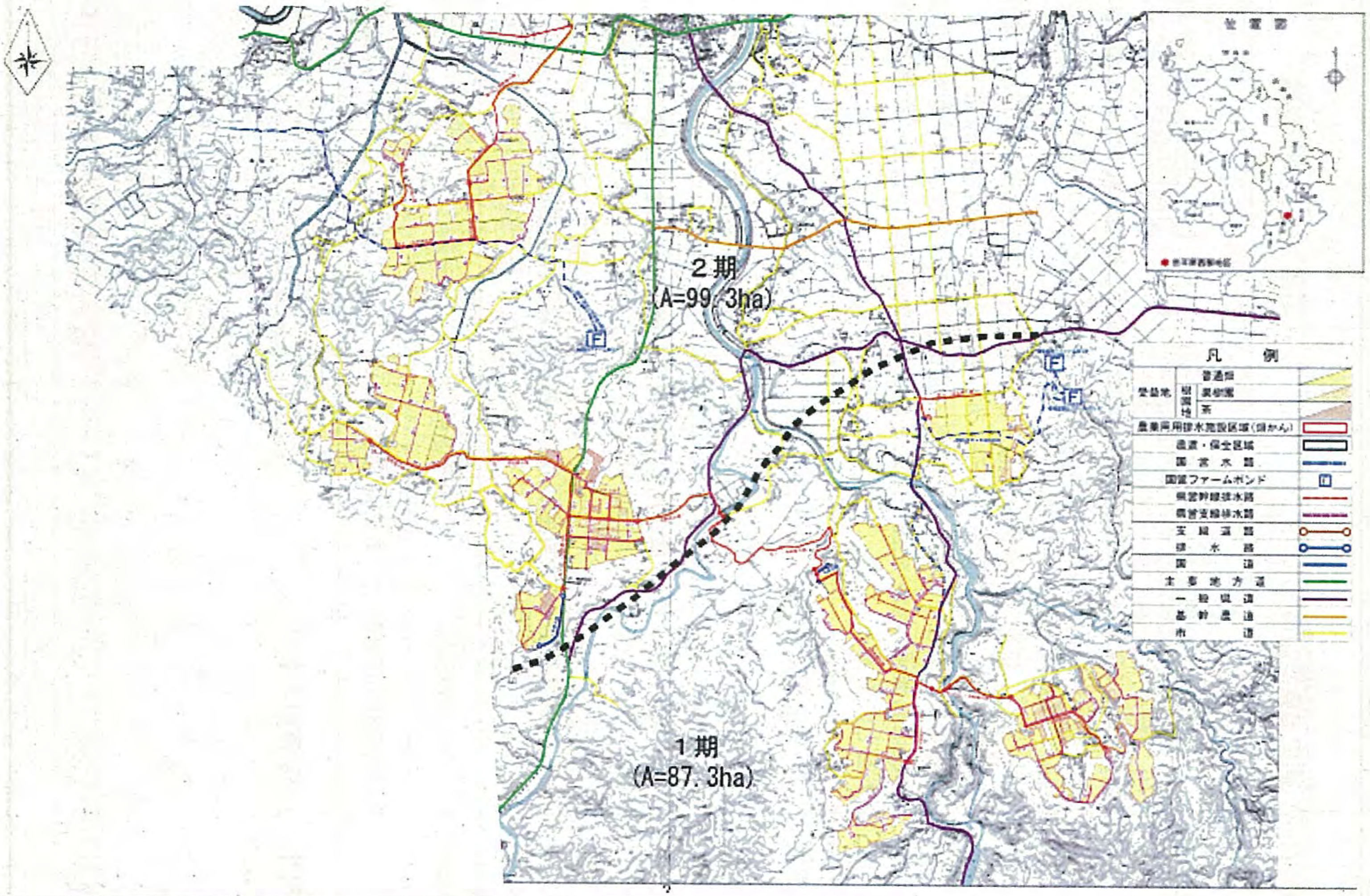
地区別事業概要

事業名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	吾平南西部（あいらなんせいぶ）	
関係市町村	鹿児島県鹿屋（かのや）市		事業主体	鹿児島県	
事業目的	本地区は、地域農業の振興を図るため、甘藷、路地野菜等の営農に取り組むものの、地区内の農道や排水路は未整備な上、農地は鹿児島県特有の保水力に乏しい火山灰土壌（シラス）に覆われた地域で、干ばつ被害を受けやすい状況にある。また、地区内の用水の殆どは天水に頼っているため、用水確保に多大な労力を費やすなど、営農に支障を来している。 そこで、新たな用水を確保し、農作物の作付面積の拡大や単収・耕地利用率の向上を図るため、本事業で国営かんがい排水事業と一体的に末端の畑地かんがい施設を整備し、併せて農道及び排水路の整備を行うことにより、農作業の効率化が図られ、地域振興作物の生産が拡大されるなど効率的かつ安定的な農業経営の確立に資するものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期	
	187 ha	602 戸	1,562 百万円	平成 24 ～ 30 年度	
	主要工事	農業用用排水施設整備 32km、農道整備 1km			
	関連事業	国営かんがい排水事業　肝属中部地区			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式	
	10,910 百万円	8,260 百万円	1.32	総費用総便益比	
概要図	別添のとおり				

出典：吾平南西部地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農村振興課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）吾平南西部地区



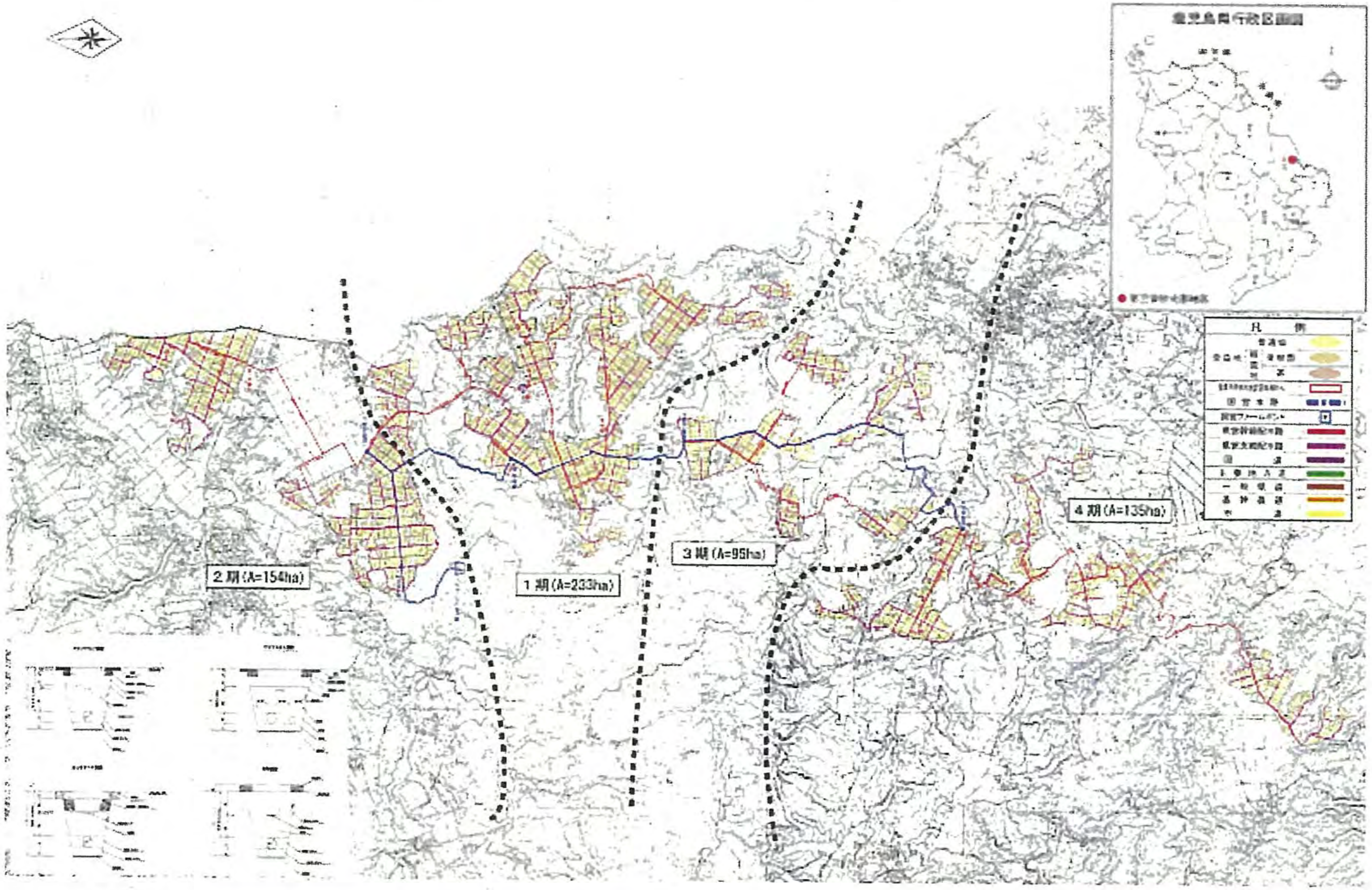
地区別事業概要

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業
農地整備事業</td><td>地区名</td><td>第三曽於北部（だいさんそおほくぶ）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">鹿児島県曽於市（そおし）</td><td>事業主体</td><td>鹿児島県</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="4">本地区は、茶、さつまいも、さといも等を主要作物とする広大な畑作地帯で、大規模な営農を行っているものの、地区内の農地は鹿児島県特有の保水力に乏しい火山灰土壌（シラス）に覆われた地域であるため、干ばつ被害を受けやすい状況にある。また、地区内の用水の殆どは天水に頼っているため、用水確保に多大な労力を費やすなど、営農に支障を来している。
そこで、新たな用水を確保し、農作物の作付面積の拡大や単収・耕地利用率の向上を図るため、本事業において国営かんがい排水事業と一体的に末端の畑地かんがい施設の整備を行うことにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的かつ安定的な農業経営の確立に資するものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>617 ha</td><td>1,368 戸</td><td>4,333 百万円</td><td>平成 24 ～ 33 年</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">農業用用排水施設整備　121km</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営かんがい排水事業　曽於北部地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>B：総便益</td><td>C：総費用</td><td>B／C</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>14,963 百万円</td><td>14,538 百万円</td><td>1.02</td><td>総費用総便益比</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：第三曽於北部地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農村振興課）

概　　　要　　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（農地整備事業）第三曽於北部地区



地区別事業概要

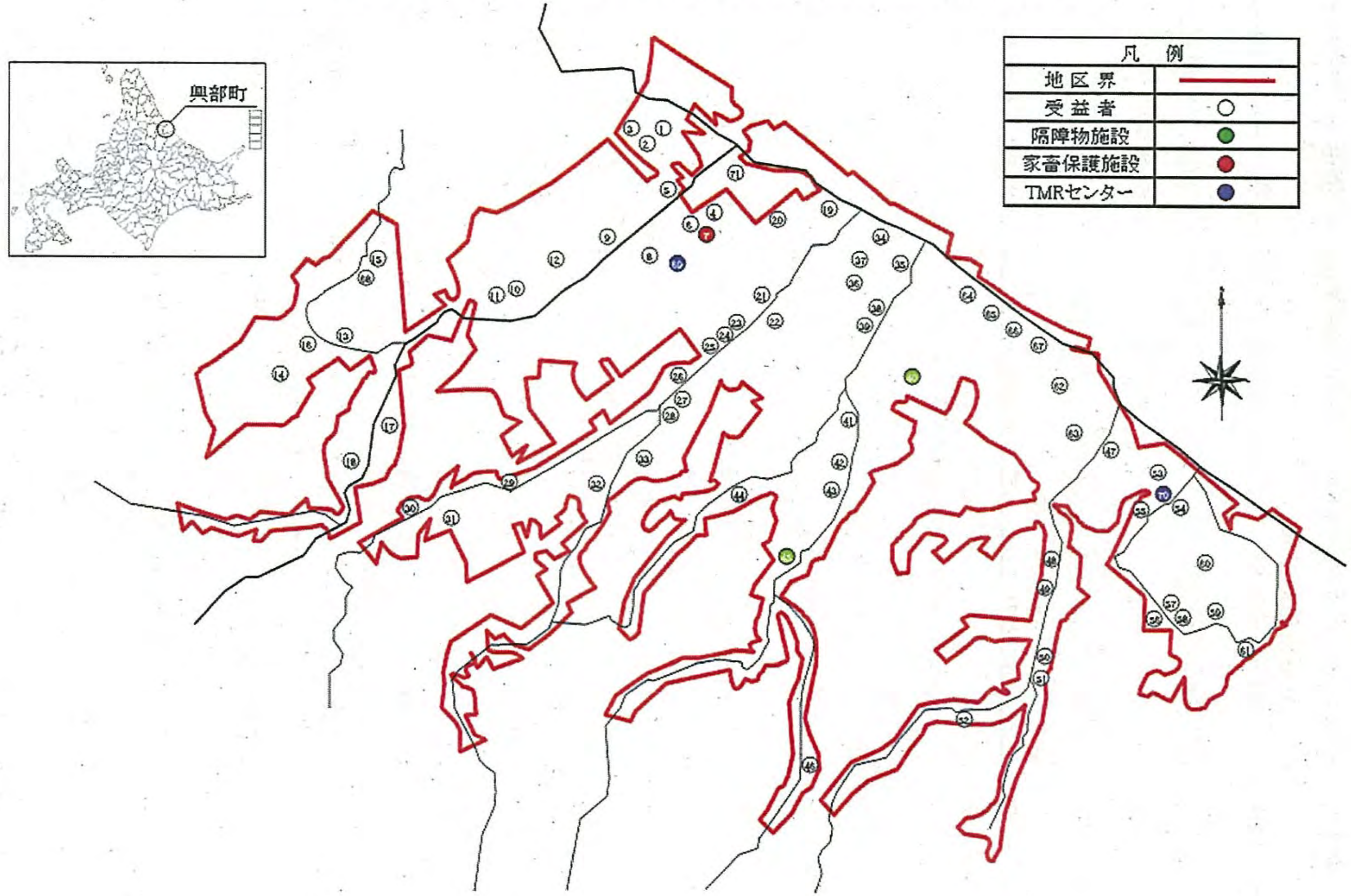
事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 草地畜産基盤整備事業	地区名	興栄（こうえい）
関係市町村	北海道紋別郡興部町	事業主体	（財）北海道農業開発公社
事業目的	本地区は、オホーツク海の中部に位置し年間を通して冷涼な気象条件にあるため、酪農主体地域として発展し、戦略作物である飼料作物の生産拡大に取り組むものの、地区内の飼料基盤は、草地の経年化による起伏の発生、排水不良などにより生産性が低下してしている状況にある。 そこで、草地整備改良や農業設備等の整備を行うことにより、自給飼料の増産、良質生産粗飼料の生産拡大や生産コストの低減が図られ、飼料自給率の向上と畜産経営の体質強化を確立するものである。		

事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	1,168.3 ha	70 戸	1,276 百万円	平成 24 ～ 27 年度
	主要工事	草地整備改良1,157ha、用排水施設整備（排水）45ha、草造成改良11ha、飼料調製貯蔵施設整備２カ所、家畜保護施設整備１棟、隔障物整備３km		
	関連事業			
費用対効果	Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式
	2,361 百万円	1,167 百万円	2.02	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：興栄地区事業実施計画書（北海道農政部農村計画課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業(草地畜産基盤整備事業)　興栄地区



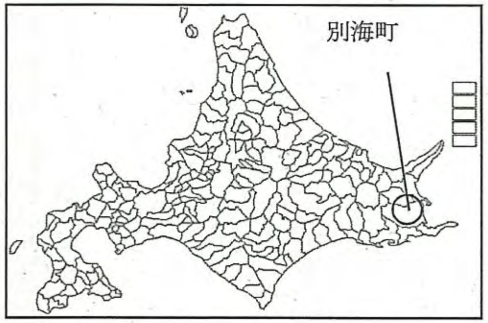
地区別事業概要

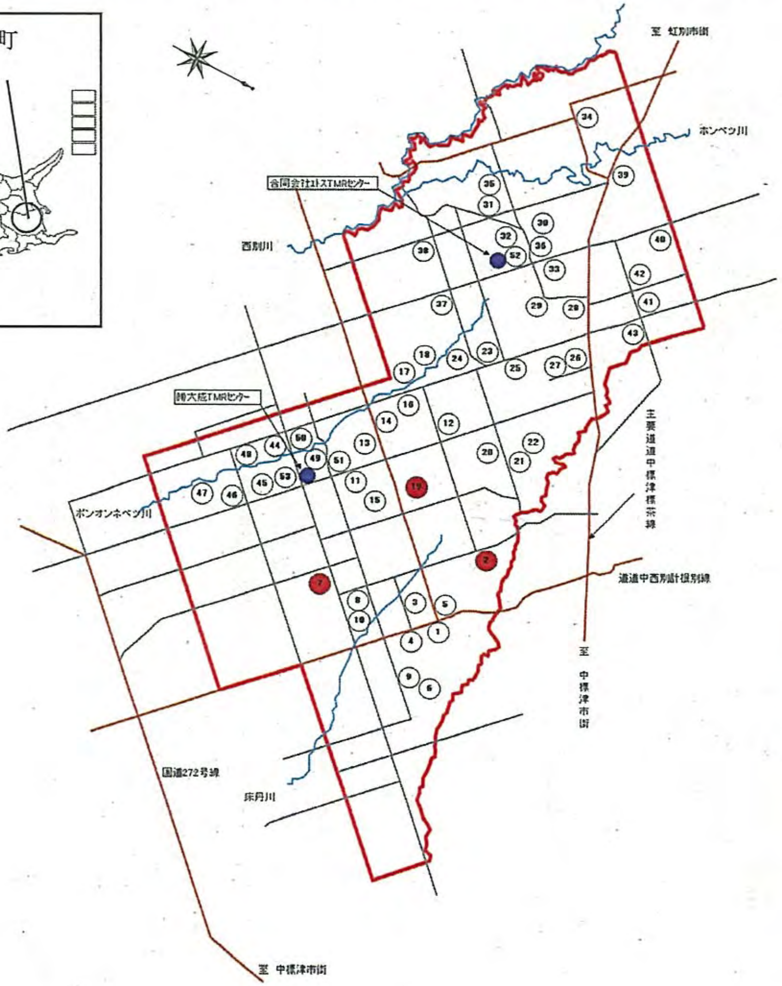
事　業　名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 草地畜産基盤整備事業			地区名	たいせいほんべつ 大 成 本 別
関係市町村	北海道野付郡別海町			事業主体	（財）北海道農業開発公社
事業目的	本地区は、広大な土地資源と冷涼な気象環境のもとで草地利用型の有畜産業が発達し、草地開発の推進と機械設備の高度化等を経て大型酪農経営が創設され、国内の畜産物供給基地として重要な位置を占めている。しかしながら、近年、飼料費の高騰やWTO農業交渉など農業を取り巻く情勢は非常に厳しい状況にあることから、安全で高品質な生乳を低コストで安定的に生産する体制と国際競争に耐え得る力強い体質を持った畜産経営の確立が急務となっている。 そこで、草地整備改良等による作業の集団化及び経営規模の拡大、飼料調製貯蔵施設の整備による生産コストの低減などが図られ、飼料自給率の向上と畜産経営の体質強化を確立するものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期	
	1,021.0 ha	53 戸	1,675 百万円	平成 24 ～ 27 年度	
	主要工事	草地整備改良1,012ha、用排水施設整備６ha、 草地造成改良９ha、家畜保護施設整備３棟、 飼料調製貯蔵施設整備２ヵ所			
	関連事業				
費用対効果	Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式	
	1,954 百万円	1,545 百万円	1.26	総費用総便益方式	
概要図	別添のとおり				

出典：大成本別地区事業実施計画書（北海道農政部農村計画課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（草地畜産基盤整備事業）　大成本別地区





凡	例
地　区　界	（赤線）
受　益　者	①
TMR センター	（青丸）
家畜保護施設	（赤丸 1）

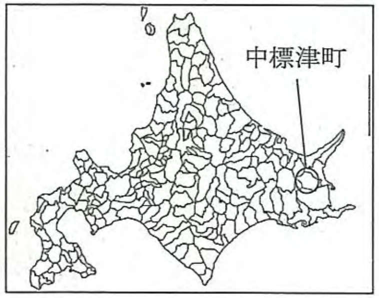
地区別事業概要

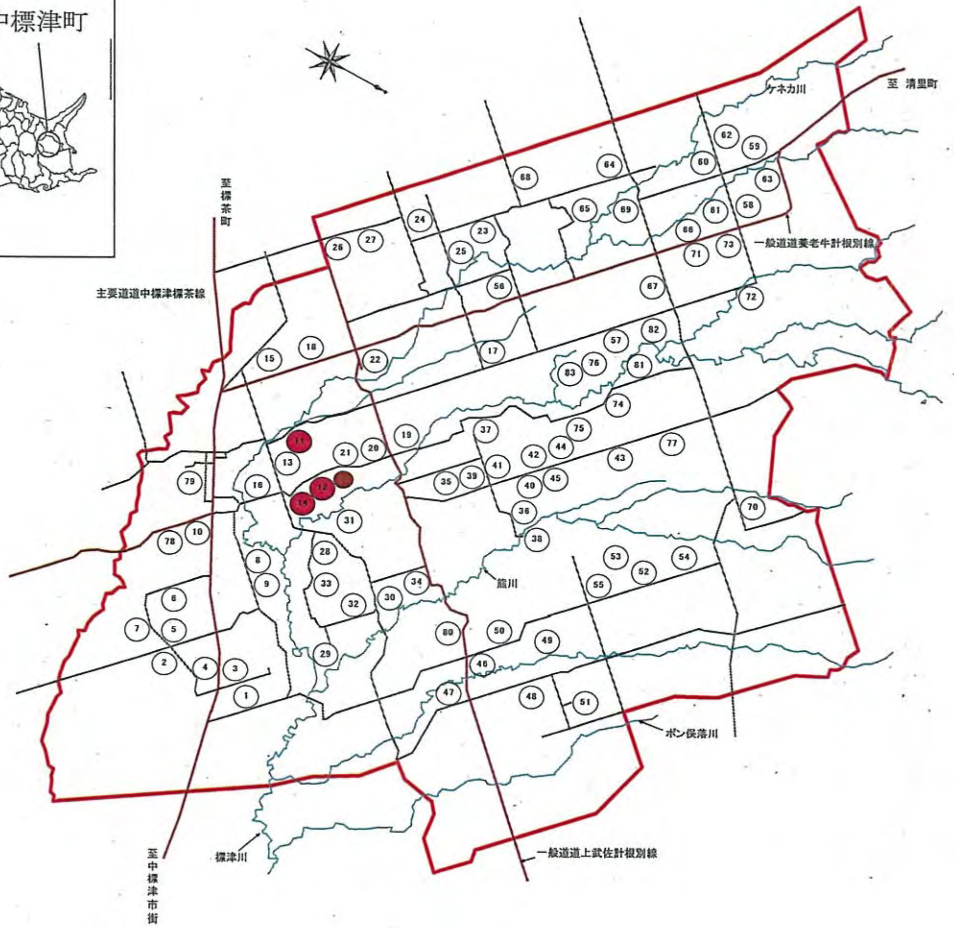
<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業
草地畜産基盤整備事業</td><td>地区名</td><td colspan="2">けねべつとうせいぶ
計根別東西部</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">北海道標津郡中標津町</td><td>事業主体</td><td colspan="2">（財）北海道農業開発公社</td></tr>
<tr><td>事業目的</td><td colspan="5">本地区は、広大な土地資源と冷涼な気象環境のもとで草地利用型の有畜産業が発達し、草地開発の推進と機械整備の高度化等を経て大型酪農経営が創設され、国内の畜産物供給基地として重要な位置を占めている。しかしながら、近年、飼料費の高騰やWTO農業交渉など農業を取り巻く情勢は非常に厳しい状況にあることから、安全で高品質な生乳を低コストで安定的に生産する体制と国際競争に耐え得る力強い体質を持った畜産経営の確立が急務となっている。
そこで、草地整備改良や農業設備等の整備を行うことによる作業の集団化及び経営規模の拡大など、更なる低コスト生産が図られ、飼料自給率の向上と畜産経営の体質強化を確立するものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業概要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td colspan="2">工　期</td></tr>
<tr><td>1,505.1 ha</td><td>82 戸</td><td>1,302 百万円</td><td colspan="2">平成 24 ～ 27 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="4">草地整備改良1,486ha、用排水施設整備（排水）２ha、
草地造成改良19ha、家畜保護施設整備３棟、
家畜排せつ物処理施設整備１基</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td colspan="2">算定方式</td></tr>
<tr><td>2,349 百万円</td><td>1,136 百万円</td><td>2.06</td><td colspan="2">総費用総便益方式</td></tr>
<tr><td>概要図</td><td colspan="5">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：計根別島西部地区事業実施計画書（北海道農政部農村計画課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（草地畜産基盤整備事業）計根別東西部地区





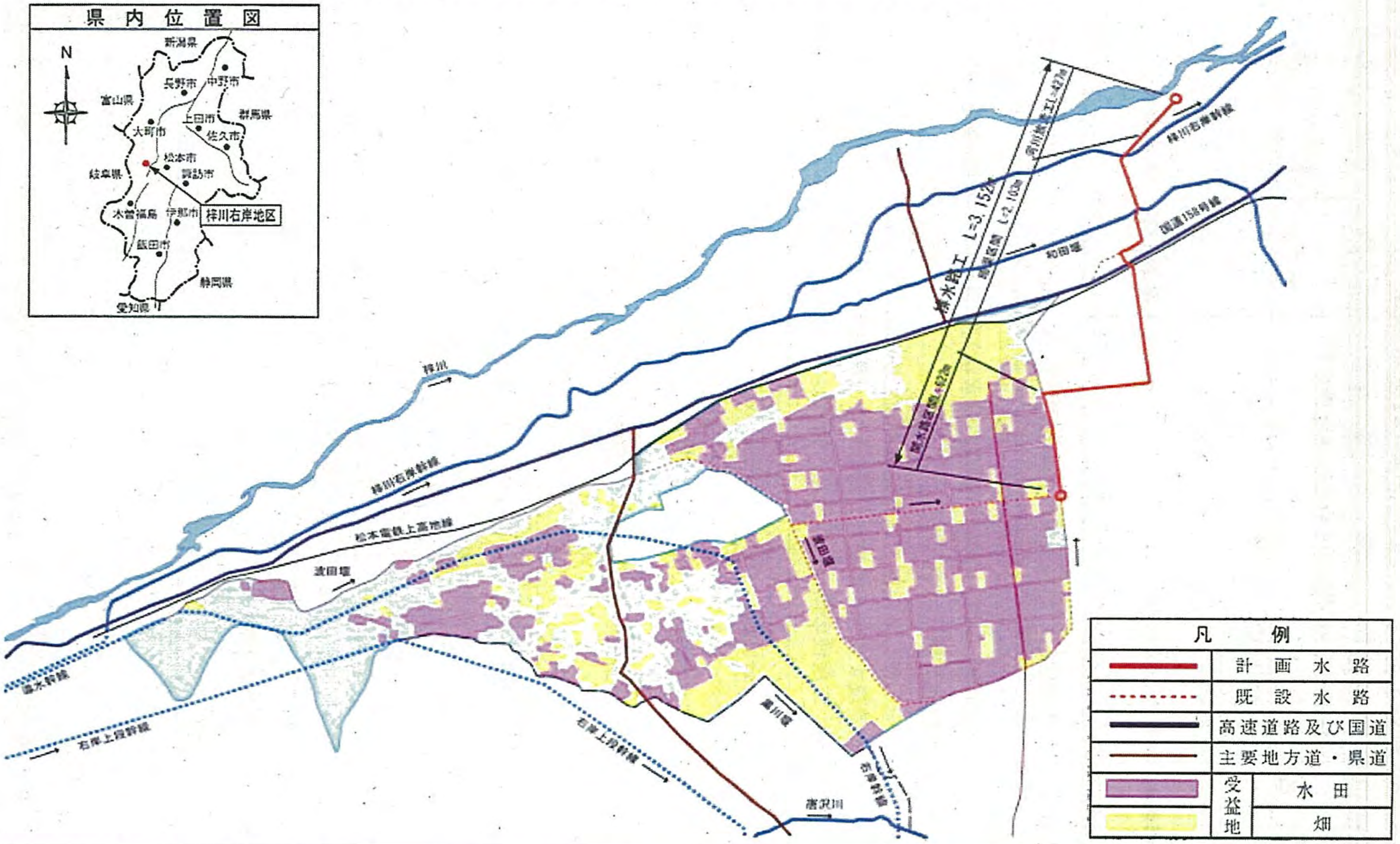
凡　例	
地　区　界	
受　益　者	1
家畜保護施設	1
尿　　溜	

地区別事業概要

事 業 名	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 水利施設整備事業	地区名	あずさがわうがん 梓 川 右 岸
関係市町村	長野県松本市（まつもとし）	事業主体	長野県

事業目的	本地区は、地域農業の振興を図るため、スイカ及びねぎの生産の向上に取り組むものの、地区内の農業用水利施設は整備後約40年が経過し、経年変化に伴う老朽化が著しく、また、計画時からの排水状況の変化に伴い排水断面不足が生じるなど、慢性的な排水被害が発生している。 そこで、本地区の地域振興作物であるスイカ、ねぎの減産防止を図り、生産拡大を実現する農地の排水対策として、既設農業用排水路の拡幅更新等を行うことにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な農業経営の確立を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　期
	323 ha	1,147 戸	1,650 百万円	平成 24 ～ 29 年度
	主要工事	農業用用排水施設整備　３km		
	関連事業	国営かんがい排水事業　中信平二期地区		
費用対効果	Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式
	5,443 百万円	2,276 百万円	2.39	総費用総便益比
概要図	別添のとおり			

出典：梓川右岸地区土地改良事業計画概要書（長野県農地整備課作成）

概　　要　　図

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業（水利施設整備事業）梓川右岸地区